

第13回転倒予防指導者養成講座

- 日 時** 2011年5月21日(土), 22日(日)
- 場 所** 医療法人社団寿量会 熊本機能病院 市民ホール〔〒860-8518 熊本市山室6丁目8番1号〕ほか
- 参加費** 会員:28,000円, 非会員:30,000円 (テキスト代, 交流会費を含む)
- 定 員** 50名
- 主 催** 転倒予防医学研究会
- 共 催** 医療法人社団寿量会 熊本機能病院
- 協 賛** エーザイ株式会社
- 後 援** 「運動器の10年」日本委員会ほか
- プログラム** (講師・内容は都合により変更になる場合があります)
- 5月21日(土)
- 12:15~12:45 受付
- 12:50~13:20 開講式「転倒予防の目指すもの」武藤芳照(転倒予防医学研究会世話人代表)ほか
- 13:30~14:10 講義1「高齢者の転倒・骨折 今できること・やるべきこと」高杉紳一郎(九州大学病院リハビリテーション部診療准教授:整形外科医)
- 14:20~15:00 講義2「回復期リハ病棟におけるチームアプローチによる転倒予防対策への取り組み」渡邊 進(熊本機能病院神経内科・リハビリテーション科部長:リハビリテーション・神経内科医)
- 15:10~16:10 講義3「転倒リスクの評価法」岡田真平(一般財団法人身体教育医学研究所研究部長:健康運動指導士), 北湯口純(雲南市市立身体教育医学研究所うんなん主任研究員:健康運動指導士)ほか
- 16:30~17:10 講義4「高齢者における薬剤と転倒リスク」小原 淳(東京厚生年金病院薬剤部部長:薬剤師)
- 17:20~18:00 講義5「認知症のある高齢者への転倒予防に配慮した関わり方」鈴木みずえ(浜松医科大学医学部看護学科教授)
- 18:20~20:00 交流会
- 5月22日(日)
- 9:00~11:30 実技「地域在住高齢者向けの運動プログラムを考える」北湯口純(雲南市市立身体教育医学研究所うんなん主任研究員:健康運動指導士), 岡田真平(一般財団法人身体教育医学研究所研究部長:健康運動指導士)
- 11:45~12:15 講義6「地域在住高齢者に対する転倒予防事業の展望と課題」河本耕一(熊本健康・体力づくりセンター 主任:健康運動指導士)
- 12:20~12:50 自由討議・質疑応答・修了証授与〔司会〕武藤芳照
- 13:00 閉講
- 申し込み** お申し込みは, Fax または E-mail にて, 氏名(フリガナ), 会員か非会員の明記, 所属先, 職種, 参加票送付先住所(所属先か自宅を明記), Tel, Fax 番号を記入のうえ, 下記事務局までお申し込みください。お申し込みいただくと参加費の振込用紙をお送りします。参加票はお振込みの確認後, お送りします。
- 問い合わせ先**
- 転倒予防医学研究会事務局〔〒104-0045 東京都中央区築地1-9-4 ちとせビル3F〕
- Tel/Fax:03-3544-6112, E-mail:tentou@ellesnet.co.jp, ホームページ:http://www.tentouyobou.jp/